

公表:令和 5年 2月 15日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3			・スペースは適切なおうえ、感染対策で2m以上離すなど、余裕のあるスペースを提供している。	国の基準を大きく上回るスペースを有しています。登所人数により、部屋をわけなどの配慮をしています。
	2 職員の配置数は適切であるか		2	4		・ヘルプ対応(利用者人数が少ない時もあり)適切であるように対応している ・退職に伴い人員が減ったが1年以上補充されていない ・活動時間の異なる部署から応援を入れている ・業務がスムーズにいくように他のクラスからの応援を要請している	11月より職員が新たに配置されました。医療的ケアを行う看護師の他、保育士、理学療法士など福祉分野での経験と専門性のある職員を配置しております。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6					全室が車椅子で移動が可能です。安全性に十分、配慮しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3				ミーティングの時間を設け、PDCAサイクルを意識しながら、職員間の支援に対するあり方を日々検討しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6					保護者等向け評価表を最大限活用するとともに、保護者の意向をその都度把握し、支援に活かしています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1				緑成会整育園のホームページ、整育園通所センター内にて公開しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	2			現在は利用者と事業所内の評価のみとなっておりますが、今後の検討課題としてまいります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3			・コロナ禍で、機会は減った。	施設内部研修や外部研修を設け、支援の質を高めるよう努めています。また、職員それぞれの専門性の研鑽を奨励しています。
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6					利用者、保護者のニーズや要望、課題を検討し、成長に合わせて個別支援計画書を作成しております。	

適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3		2	クラスで選定したアセスメントツールを使用し、定期的な状況の分析を行っております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	1		職員が意見を出し合い、クラスの課題を共有しながら、プログラムの立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	4			・職員の人数に余裕はなく、活動はマンネリ化などところはある。 個々の利用者の様子を見ながら、その日のプログラムを決めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	1		季節や活動時間を考慮しながら、活動内容を検討し決定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	4			個々のご利用者の学校や家庭での様子も考慮しつつ、活動の内容を立案しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				支援開始前に30分程度、職員配置やその日の活動内容について職員間でミーティングを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				その日利用された利用者の様子や活動の内容を職員間で共有し、振り返りを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				利用日には必ず記録を取り、その後の支援に役立てています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2			・定期的ではないように思う。 半年に一度、個別支援計画を作成するにあたり、見直しの必要性も検討しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1	2	1	2	「自立支援と日常生活の充実のための活動」を基本に季節を感じられる制作活動や個々の利用者がリラックスできる時間を組み合わせた支援を行っています。
関係機関や保	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1			・サービス担当者会議が開催されていない。 担当者会議が行われる際には、状況が把握できている職員が参加できるようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1			学校への送迎時や保護者様を通して、情報共有をさせて頂いています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3			・主治医による連絡体制はないが、保護者を通して情報を得ている。 ・主治医の意見書をもらっている。 ・父母等を通して。 保護者様を通して主治医の方針を確認しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		・わかりません。 必要に応じて今後、行ってきたいと思います。

保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提供してほしいと言われたことがない</li> <li>・ご家庭や卒後の福祉サービス事業所からの要請に合わせて提供している。</li> </ul>	障害福祉サービスに移行する際、また卒業のタイミングで関係者会議が開催された際には情報の提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	2		今まで連携を行う機会はありませんでしたが、研修には参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で、感染対策上できない。</li> </ul>	コロナ禍の為、交流を目的とした活動は控えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2	代表の方がしている。	管理者が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1			日々の送迎の際にお話したり、連絡帳を通して、また必要に応じて個別の相談の時間も設けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	1		家族単位での支援を常に心がけています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1			契約時に説明をさせて頂いています。疑問点については、随時、説明させて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				ご希望に応じて、相談を受け付けます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会の開催はない。</li> <li>・コロナの影響で実施していない。</li> </ul>	コロナ禍の為、会の開催は控えています。今後は感染状況を見ながら、開催も検討していきたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1			相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するように努めています。苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し、掲示しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に一回「園だより」のみであり、放課後等デイサービスオリジナルのものはない。</li> </ul>	緑成会整育園発行の「園だより」を発行するほか、整育園HP内にブログも公開しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				職員研修を行って情報の取り扱いの意識の向上に努め、鍵のかかったキャビネットを使用するなど、情報の取り扱いには万全の注意を払っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1			職員は言葉だけではなく、表情や仕草などを丁寧に読みとるように心がけています。保護者とはこまめな連絡を心がけ、また、季節に合わせた部屋の装飾などを通して、情報伝達を心がけています。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	1	・コロナの影響で実施していない	感染予防の観点から、地域の方々を招いての行事は企画できませんでした。今後、感染状況を踏まえ、検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2			・防犯マニュアルは未策定	各マニュアル策定しております。今後周知に努めてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1			・訓練する日を設けてはいる	避難訓練の年間計画に策定し、それに沿って行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6					全職員が参加する研修の他、委員会を開き、定期的に虐待についての対応を検討しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6					契約時にご説明、同意を取っています。また、個別支援計画書にも記載しご説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1			・医師の指示書ではなく、保護者の方からの情報。必要時、医師から情報を得ている。	保護者より聞き取りを行い、その内容をもとにアレルギー対応表を作成して、職員間で共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		1			医療安全管理委員会を開き、インシデント、ヒヤリハットを管理しています。内容を職員間で共有しております。